

エコプラザ用賀におけるリユース事業等の令和7年度実績について

1 主旨

令和7年度、エコプラザ用賀におけるリユース事業については利用需要の増加を見込んで受入体制を拡大したところである。また、令和7年度より新たなリユースの取り組みとして、民間の一括査定申込みサイト「おいくら」を活用した取り組みを開始したので、それぞれの実績について報告する。

2 令和7年度のリユース実績

(1) エコプラザ用賀

① 令和7年度における利用枠の拡大

エコプラザ用賀でのリユース事業は、令和5年度から令和6年度にかけて大幅な利用の増加があったため、令和7年度から受付人員を増やし、1日あたりの受入れ枠を月10,000点に拡大した。令和7年度の年間実績は、120,000点を超え、対前年度比で約40%の増加となった（リユース率は若干低下）。

【エコプラザ用賀でのリユース実績】

年度	リユース点数	リユース率 (%)
令和3年度	11,838	95.0
令和4年度	31,751	98.0
令和5年度	23,449	96.6
令和6年度	86,602	98.0
令和7年度	120,961	96.6

② 今後の方向性

展示スペースや駐車スペースの関係で、これ以上の受入枠の拡大は困難であり、また、(仮称)用賀複合施設整備のため令和10年度から令和13年度にかけてはより面積の狭いリサイクル千歳台において事業を継続する予定である。

このことを契機に区民による民間のリユース事業(リサイクルショップ・オンラインサイトなど)の利用が促進されるような取り組みを検討する。

(2) リユースプラットフォーム「おいくら」

エコプラザ用賀では受入れが困難な大型の品目のリユースにつなげるため、令和7年度より民間の一括査定申込みサイト「おいくら」の活用によるリユースに取り組んだ。

【「おいくら」でのリユース実績】

年度	依頼数	依頼商品数
令和7年度	973	2,660

(成約件数の情報提供は受けられていないが、査定返答率は概ね80%)

